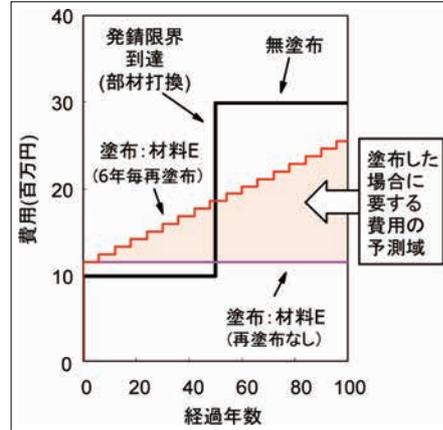


【調査研究等部門】

事業名 表面含浸工法によるコンクリートの耐久性向上技術  
授賞機関 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所  
実施期間 平成18年4月1日～平成25年3月31日



試験施工の状況



ライフサイクルコストの試算結果  
〔6年毎の再塗布でも打換より低コスト〕

〔事業概要と評価〕

寒冷地域の道路橋の地覆や壁高欄のコンクリートではスケーリング（表面がうろこ状に剥がれる凍害）の被害が多く、鉄筋の早期腐食など、耐久性の早期低下が懸念される。調査では、表面含浸工法のスケーリングの進行抑制効果、ライフサイクルコストの低減等を実証的に確認している。成果は技術基準へ反映されており、多くの現場での活用には貢献していると言える。